

報告事項ス

「豊かな人権文化を築く学校づくり事業」の取組状況について

「豊かな人権文化を築く学校づくり事業」の取組状況について、別紙のとおり報告します。

令和8年3月14日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

「豊かな人権文化を築く学校づくり事業」の取組状況について

令和8年3月14日
人権教育課

いじめや不登校の未然防止は最重要課題であり、当事業はその解決に資する学習方法・学習教材等の研究を行う学校（区）を支援しています。昨年度より一層充実した取り組みができるよう事業を改善していますので、その成果について報告します。

1 魅力ある学校づくり支援事業

人権尊重の視点に立った学校づくりに向けた取組としていじめ・不登校の防止等につなげる研究を行い、自尊感情等の向上をめざし、有識者の招聘など学校の主体的な取組を支援した。

(数値は肯定的回答を記載)

研究指定校（区）	取組内容等
<p style="text-align: center;">鳥取市立湖東中学校区</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「学校が楽しい」 R7.12 92.0% (児童生徒アンケートより) 「学校の先生は私のことをわかってくれている」 R7.12 93.2% (児童生徒アンケートより)</p> <p>「児童生徒のよい行動や成長した様子を積極的に見つけて、声をかけたり他の児童生徒に紹介している。」 R7.12 99.9% (6月+3.9) (教職員アンケートより) ※数値は校区全体の割合</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・曾山和彦氏（スリンプル・プログラム代表）を招聘し、3回の校区全体研修会を実施するとともに校区全小中学校を訪問し指導助言を実施した。 ・相手を大切に聞く・話す「ことくタイム」を中学校区で共通の取組とすることで、小中学校が連携しながら、人権が尊重された安心・安全な学校づくりに取り組んだ。 ・賀露小学校では、男女共同参画の視点から参観日での子どもの学びとPTA研修会での大人の学びを交流する取組を実施した（ファシリテーター派遣事業の活用）。 <p style="text-align: center;">＜先生方の声＞</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども同士での交流を積極的にしている姿が見られて、仲間づくりの1つになっている。 ・温かな言葉のシャワーをかけるように意識している。曾山先生の言葉かけの一つ一つに、配慮や相手への気遣いの気持ちを感じたため、実践している。 </div>
<p style="text-align: center;">倉吉市立西中学校</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「自分にはよいところがある」 R7.12 93.6% (7月+5.7) (生徒アンケートより)</p> <p>「児童生徒のよい行動や成長した様子を積極的に見つけて、声をかけたり、他の児童生徒に紹介している。」 R7.12 100% (教職員アンケートより)</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・高旗浩志氏（岡山大学教師教育開発センター教授）を招聘し、教職員研修を実施した。 ・全員担任制や多層支援の考え方を取り入れた学級経営を行い、望ましい行動を強化し、生活満足感・学校適応感を高めた。また、学級づくりと同時に授業改善を進めるために単元テストを導入し、指導と評価の一体化を図った。 ・「人間関係」をテーマにしたPTA人権教育研修会を当該が実施した（ファシリテーター派遣事業の活用）。 <p style="text-align: center;">＜先生方の声＞</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ありがとう、助かるよ、などその場で伝えることを心がけている。また、一緒に活動することも大切にしている。 ・一人ひとりの生徒をしっかりと理解し、それを全職員で共有すること、一人ひとりを大切にする言葉かけやかかわり方を考えることを意識している。 </div>

<p style="text-align: center;">米子市立淀江中学校</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">「いじめ・からかい・悪口のない学校づくりを実現しようとしている」</p> <p>R7.12 98.9% (7月+4.8%) (生徒アンケートより)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">「児童生徒が抱える問題の背景を探り、理解に努めている」</p> <p>R7.12 100% (7月+5%) ・強い肯定の割合 R7.12 75%(7月+30%) (教職員アンケートより)</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・峯本耕治氏(長野総合法律事務所弁護士)を招聘し、法的視点から考えるアセスメント・プランニングに関する教職員研修を実施した。 ・山澤重美氏(箕蚊屋中学校地域学校協働活動推進員)を招聘し、全学年でアセスメント検討会を実施した。 ・生徒の抱える背景を意識した多角的な視点でのアセスメントを行い、生徒を支えるプランニングを教職員全体で検討することに取り組んだ。生徒だけでなく保護者にもアセスメントを活かした対応の実践に取り組んだ。 <p style="text-align: center;"><先生方の声></p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒を理解する上で、生徒の背景を理解すること、保護者と連携して情報共有すること、そして生徒が何に困っているかの視点をきちんと持っておくことが大切である。 ・生徒との信頼感が深まっていると思っている。 </div>
<p style="text-align: center;">米子市立加茂中学校区</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">「自分は大切な存在だと思う」</p> <p>R7.12 84% ・強い肯定の割合 R7.12 46% (7月+9%) (生徒アンケートより)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">「児童生徒が抱える問題の背景を探り、理解に努めている」</p> <p>R7.12 100% (7月100%) ・強い肯定の割合 R7.12 56%(7月+17%) (教職員アンケートより)</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・中倉茂樹氏(徳島県西部青年の会「友輝」)を招聘し、人権講演会を実施した。 ・前田良氏(一般社団法人SOGI Japan代表理事)を招聘し、人権講演会と事後学習への指導助言を実施した。 ・前田氏と一緒に授業づくりを行うことで、教職員の授業力の向上や、生徒・教職員の人権意識の向上に取り組んだ。生徒は学習を通して、自他の人権を大切に、自分らしく生活することを学んだ。 <p style="text-align: center;"><先生方の声></p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な人権課題や日々の起こり得る問題は、いかに自分事として捉え考えるかである。その中で所々の問題に対して、自分とは違うと思考を止めるのではなく、寄り添うために自分に何ができるか、仲間として何ができるかを考えたい。 ・意見を伝えることで相互理解につながる。また、当たり前や常識を疑う心を持つと、様々な立場の人のことを考えるきっかけになり、よりよい行動化につながる。 </div>
<p style="text-align: center;">米子市立尚徳中学校</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">「いろいろなことに自分から積極的に取り組むことができる」</p> <p>R7.12 83% (7月+2%) ・強い肯定の割合 R7.12 45%(7月+9%) (生徒アンケートより)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">「児童生徒のよい行動や成長した様子を積極的に見つけて、声をかけたり、他の児童に紹介したりしている」</p> <p>R7.12 100%(7月100%) ・強い肯定の割合 R7.12 56.3%(7月+19.5%) (教職員アンケートより)</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・小山穂菜美氏(島根大学教育学部特別支援教育専攻助教)を招聘し、特別支援学級の授業参観を踏まえた職員研修、ポジティブ行動支援に関する職員研修を実施した。 ・特別支援学級生徒の様子を観察し、個別のアセスメントを行い生徒指導、教科指導における関わり方を考えた。 ・生徒のポジティブな行動を増やす因子として、教職員のプラスの声かけの重要性について学んだ。 <p style="text-align: center;"><先生方の声></p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒をより肯定的に捉えられるようになった。生徒指導としての在り方を学ぶことができた。 ・支援を必要とする生徒が学習に取り組める状況が増えたと感じている。また、その他の生徒についても、自分で学習に参加している姿が増したように感じる。 </div>

<p>境港市立第一中学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前田良氏（一般社団法人SOGI Japan代表理事）を招聘し、性の多様性に関する人権講演会を実施した。 ・西野真由美氏（国立教育政策研究所名誉所員）を招聘し、境港市人権教育研究発表会において「多様な声を聴き合える学校づくり」をテーマに記念講演を実施した。 ・全教職員による「ポジティブフォーカスのボイスシャワー」を重点的に取り組み、信頼をベースにした教育活動を組織的に展開できる教職員集団づくりに取り組んだ。
<p>「学校が楽しい」 R7.12 96.2%（生徒アンケートより）</p> <p>「先生から大切にされている」 R7.12 97.2%（生徒アンケートより）</p> <p>「違いを肯定的に捉え、異なる意見の交流を意識して進めている」 R7.7 90.5% → R7.12 100% (+9.5) （教職員アンケートより）</p>	<p><先生方の声></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までは「〇〇すべき」「〇〇でなければ」と常に自分が追い詰められている状態だったので、ギスギスして生徒の様子をよく観察したり考えたりすることができていなかったように思います。 ・信頼して任せることによって自律した行動が増えました。 ・自分の考えを自由に出せる生徒が多くなってきました。

2 ファシリテーター派遣事業について

人権教育プログラム（社会教育編）等を活用した保護者等への研修の実施を希望する学校（PTA）等に対し、学習促進者となるファシリテーター（各市町村の人権教育推進員等）を派遣した。

<派遣実績> ※（ ）：昨年度実績

派遣した学校PTA等	市町村数	学校PTA等の数	参加人数
公立小学校PTA	9（8）	29（20）	789（603）
公立中学校PTA	4（4）	4（5）	89（113）
公立小学校・中学校PTA合同	2（0）	2（0）	74（0）
義務教育学校PTA	0（0）	0（0）	0（0）
県立学校、その他	/	3（5）	84（156）
合 計		38（30）	1036（872）

<参加者アンケート結果>

全学校・PTA対象項目	肯定的回答（%）	参考（昨年度・一昨年の数値）
研修の内容は、身近なことだと感じましたか。	98.7%	R6:98.2%、R5:97.9%
新しい気づきや疑問が生まれるものでしたか。	99.3%	R6:98.4%、R5:98.5%
進んで考えたり、話し合ったりできましたか。	98.6%	R6:98.1%、R5:99.0%
今後取り組んでみたいことができましたか。	99.4%	R6:99.2%、R5:98.6%
ねらいや内容は理解できましたか。	99.4%	R6:99.6%、R5:99.6%